

女子美と学生を応援する 父母等と教職員の会 ニケの会

2023 SPRING
第23号
news letter



活動報告 | 会長挨拶・役員感想

お知らせ | 活動予定・懇談会のご案内

PICK UP | 各専攻・領域・コース後期授業の様子

学生生活 | 女子美祭・卒業式・卒業制作展示

ニケの会の皆様、日頃より本学の運営にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。また、コロナ禍においては学生たちへの心温まるご支援をいただき心より感謝申し上げます。女子美術大学は2023年、共創デザイン学科の新設、教養・語学・共通専門教育の充実、短期大学部の再編を行いスタートいたしました。コロナ感染症による規制から解放されつつある中、各学科が計画する授業やプロジェクトなど活気ある活動につなげてまいります。今年度のニケの会は久しぶりに対面での開催が実現します。皆様との懇談は地域の特性や学生個々に関するお話を伺える貴重な機会と捉えています。交流の輪が広がり、深まることを心より願っています。

女子美術大学・女子美術大学短期大学部
学長 小倉 文子

役員・サポーター募集

ニケの会では、役員・サポーターを募集しています。月に1回の役員会も現在オンライン・対面での併用で実施していますので、遠方の方でもご参加いただけます。大学の情報をいち早くお届けできますので、興味のある方、お手伝いいただける方は、ニケの会事務局(✉nikenokai@venus.joshibi.jp)までご連絡ください。

共創デザイン学科の新校舎となる
1号館増築棟内観(杉並キャンパス)



会長挨拶

お嬢様のご入学、ご進級に心よりお祝い申し上げます。コロナ禍で思いがけない変化と思わしくない対応を強いられてまいりましたが、ようやく過去のような日常を取り戻しつつあります。学生の皆様の2023年度は世界を大きく広げる一年となるのではないのでしょうか。限られた条件の中で工夫をこらし想像力を広げて、これまで耐え忍んできた事が様々な場面で花開くと期待しております。自宅に植えた球根が芽吹いて蕾をつける姿に学生の皆様を重ねました。今年度のニケの会も女子美祭ではオリジナルグッズ販売以外に何が出来るか、秋の散策ツアー復活第二弾はどこへ行くか、学食ランチ支援をどのように継続するか、新役員のアイデアや女子美への愛が花開く事でしょう。より多くの皆さまにお目にかかれる事を役員一同楽しみにしてまいります。どうぞご期待ください。

2022年度ニケの会会長 中村 澄子



ニケの会役員コメント

今年のニケの会は役員会が対面で開催できました。美祭も物販のみ復活し、いらしてくださった皆さまには大好評でした。ありがとうございます。できることができない中での活動も見出せて、楽しい1年でした。

森田 美登(副会長)



事務局の皆様、先輩役員の皆様のお話、きめ細やかな学生支援、卒業生のお話を聴く機会等があることを知り、携わらせて頂けたことは本当に貴重な機会です。心からの感謝で一杯です。女子美での7年間は宝物です。

円満字 千代佳(副会長)



日々のより良い食生活と健康について皆さんと一緒に考えて行くために「ニケ'sキッチン」を提案させていただきました。日々の食生活が気になっている方、体調が気になっている方、より良い食事について一緒に考えて心も身体もより元気になるようチャレンジしてみませんか。

遠藤 譲(庶務)



対面での役員会議や女子美祭でのニケの会ブースのお手伝い等大学へ足を運ぶ機会をいただいて、娘の学校生活を身近に感じることができた1年でした。活動はいつも楽しく皆様に変え感謝しております。

鷲尾 友美(庶務)

ニケの会の活動を通じ、「女子美」を知ることができました。オンライン参加のみの名ばかり役員になってしまいましたが、貴重な機会をいただきましたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

小島 めぐみ(庶務)



思いがけず役員へお声がけをいただき、楽しい1年を過ごすことができました。ニケの会を通じて出会えた方々、参加した行事は大切な宝物となりました。伝統ある女子美の「今」を学生の皆さんが益々楽しめそうですように！

倉本 理差子(庶務)



女子美生のためにご尽力くださる事務局の皆様、ニケの会の皆様と活動できたことに感謝しています。これからも学生さんたちの女子美ライフ向上を目指して微力ではありますが応援をしていきたいと思っています。

富山 正美(庶務)



毎月の役員会ではオンラインでの便利さも経験出来、コロナ禍でも女子美祭では対面のグッズ販売や学食ランチ支援等の活動も出来て有意義な一年でした。今年度はコロナ禍以前のキャンパスライフに戻るのでは…と期待しています。

春野 香苗(庶務)

ニケの会では他の保護者の方々との交流がとても楽しかったです。この活動を通して娘たちがより楽しく、そしてより美しく？学生生活を送れる助けになれば幸いです。引き続きよろしく願いいたします。

芝崎 育子(会計)



活動を通して、先生方、校友室の皆様、父母の皆様と対面での交流ができたことは、一年生の親として、大変有意義な一年でした。女子美祭では杉並、相模原両キャンパスで女子美生の芸術作品に触れてとても感動し、幸せな気持ちになりました。皆様のご活躍が楽しみです。1年間ありがとうございました。

上野 千冬(庶務)



中高大と10年間女子美でお世話になり、親子共に美術に親しむ日々を送ることができました。昨年は「女子美祭のグッズ販売」や「女子美の歴史を訪ねる秋の散策ツアー」も開催することが出来、大変楽しい思い出ができました。ありがとうございました。

関田 由美(会計監査)



ニケの会役員としての活動は懇談会、女子美祭への出店、散策ツアー等、多岐にわたりました。大学の事務局の方々や諸先輩方と一緒に学生支援に取り組み、とても楽しく有意義な時間を過ごすことができました。心から感謝申し上げます。

渡辺 千恵子(会計監査)

お知らせ

2023年度 ニケの会 活動予定

5月26日(金)・6月2日(金)

特別聴講『共通プログラム』假屋崎省吾先生による講義
3限目(13時20分～14時50分)に假屋崎省吾先生による講義
の特別聴講を予定しています。

6月10日(土)

総会・教員との懇談会

4年ぶりの対面で開催いたします。

7月9日(日)13時30分～

地区懇談会 in 静岡

静岡駅前会議室(パルシェ7F第3会議室)で、4年ぶりの地区
懇談会を対面で開催予定です。

学科・専攻別オンライン懇談会

2022年度と同様に、学科・専攻別(美術学科、デザイン芸
学科、アート・デザイン表現学科、短期大学部)のオンライン
懇談会の開催を予定しております。詳細は決まり次第ホーム
ページ等でお知らせいたします。

※詳細は裏表紙をご覧ください。

※状況により変更になる場合がございます。



最新
情報
ニケ
の会
HP

女子美と学生を応援する ニケの会とは 父母等と教職員の会

女子美術大学ニケの会とは「学生のご父母等が中心となり、
大学と協力して学生生活の向上を図り、大学の発展に寄
与し、会員相互の親睦と教養を深めること」を目的として
います。その目的を達成するために、次のような事業を
行っています。

- 学生への助成 ○会員交流イベント ○年2回会報誌発行
- 特別聴講 ○懇談会開催 ○ホームページやメールでの情報等々

JAM 女子美アートミュージアム・ ギャラリーニケ 展覧会スケジュール

女子美アートミュージアム(相模原キャンパス10号館)
10:00～17:00(入館は16:30まで) 日・祝日・展示替期間 休館

■女子美術大学美術館コレクション展
菟(あつ)める／表すー溝田コトエコレクション
5月24日(金)～7月29日(土)

女子美ギャラリーニケ(杉並キャンパス1号館)
10:00～17:00 日・祝日・展示替期間 休廊

■ニケキュレーターズセレクション#07
奥村巴菜展ー虫めづる視点ー

5月12日(金)～6月15日(日)

■女子美術大学短期大学部1年前期「基礎造形2023」展
7月12日(金)～27日(日)

■女子美スピリッツ2023 松崎笙子展
10月5日(金)～10月24日(金) ※会期中無休

女子美術大学歴史資料展示室(杉並キャンパス1号館)
10:00～17:00 火・日・祝日 休室

歴史資料室では4月5日(金)から7月15日(土)まで「藤田文蔵作品
展」が開催されています。ぜひご覧ください。



活動報告

女子美祭グッズ販売

10月21日(金)～23日(日)に行われ
た女子美祭に、ニケの会が参加
しました!22日、23日に杉並
キャンパスにてオリジナルグッズ
を販売しました。



秋の散策ツアー

昨年の11月12日(日)に4年ぶり
となる秋の散策ツアーを開催し
ました。
参加者からは、また参加したい
との声が多くありました。



学食ランチ割引支援

昨年の12月5日(日)～26日(日)ま
で両キャンパスにて学食ランチ
を200円引きする支援を行いま
した。
大変好評でした。



卒業記念品プレゼント

2022年度はJノートの他に学生
デザインルームにご協力いただき、
卒業記念品としてクリアファ
イル、紙ペン、レーザー調付箋ブック
のデザインをしていただきました。



美術
学科

洋画専攻
mixed-color.com



3年生は3年ぶりの開催となる古美術研究旅行に参加しました。紅葉も見頃を迎え、綺麗な景色と共に寺社仏閣を巡りました。洋画専攻ならではの視点で先生方へ積極的に質問している様子が印象的でした。友情も深まり、今後の制作にも活かせる貴重な6日間の研修旅行となりました。

美術
学科

芸術文化専攻
www.joshibi.net/cac



昨年8月と今年1月に新型コロナウイルスの影響で延期になっていた韓国研修を実施し、1・2・3年生が参加しました。今回は、例年の研修内容に加えて、韓国の伝統舞踊や美容大国である国のパーソナルカラー診断、エステの実技演習などがあり、学生たちもとても楽しんでいる様子でした。

美術
学科

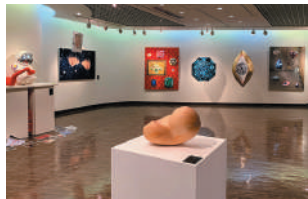
日本画専攻
www.joshibi.net/nihonga



4年生の卒業制作審査後、教員や下級生を前にギャラリートークが催されました。普段の講評とは異なり、鑑賞者に伝えたい事を意識してトーク内容を構成しました。教員にとっては入学時からの成長を、下級生にとっては未来の自分を想像する貴重な機会となりました。

美術
学科

美術教育専攻
www.joshibi.net/kyoiku



4年生は2月上旬に有志7名による学外卒業制作展を品川市民ギャラリーで行いました。美術教育専攻ならではの様々な分野で制作された作品たちを展示しました。各々が自分自身と向きあい、先生方にご指導をいただきながら集大成となる作品を仕上げることができました。たくさんのお客様にお越しいただき、実りある展示会となりました。

美術
学科

立体アート専攻
www.s-art-joshibi.info



11月、学生の皆さんが1年間安全に制作できるよう祈願する『安全祈願祭』が執り行われました。今年度は久々に、制作現場である石工房で開催することができ、工房に祝詞が響き渡る中、教員・学生ともにしっかりと安全を祈願しました。コロナ禍でイベントが限られている状況でも、親睦を深める事のできる貴重な機会となりました。

デザイン・
工芸学科

ヴィジュアルデザイン専攻
www.joshibi.net/dc/visual



イラスト、プロダクト、ブランディング、商品開発と、幅広いグラフィックデザインで活躍するKIGIの植原亮輔さんと渡邊良重さんによる1日集中講義。午前は昨秋の「KIGI展」での多彩なプロジェクトを詳しく、午後はお二人と学生3人との鼎談で、学生たちは自分ごととしての質問を投げかけ、リアルで刺激的な時間を共有しました。

デザイン・
工芸学科

プロダクトデザイン専攻
joshibi-product.com



3年生は企業とのコラボレーションを行っています。写真の授業は、TOTO株式会社のデザイナーを講師にお招きして、「クラスメートの〇〇さんが暮らす10年後の家のキッチン・バスルーム空間のカラーや素材をデザインする」という課題に取り組みました。友達の未来の暮らしをイメージしてデザインしました。

デザイン・
工芸学科

環境デザイン専攻
kankyo.joshibi.net



環境デザイン専攻2～4年生有志学生11名が参加している『下呂温泉合掌村しらすぎ座舞台構成プロジェクト』では現地調査から市長へのデザイン提案、地元の学生とのワークショップなど学内にとどまらず多岐にわたる活動を行いました。次年度も引き続き実現に向けて活動していきます。

デザイン・
工芸学科

工芸専攻
joshibi-crafts.net



授業外の特別講座として、毎年2月に加倉井秀昭先生による吹きガラスの講座を行っています。吹きガラス工房勤務を希望する3、4年に向けて、熔解ガラスの特性をより理解してもらうために、道具を使わずに吹くというプログラムやワイングラスの講座を行い、宙吹きガラスのスキルを高めます。

杉並キャンパス

アート・デザイン表現学科 **メディア表現領域** www.joshibi.net/media



3年生メディアデザイン演習ⅡAではメディア表現に必要な企画や撮影、デザインなどについて実践的な授業を行なっています。自ら立てた企画をもとに多様なメディアに展開するデザイン計画を作り、スタジオで作品などの撮影を行い、webやグラフィック、映像、インタラクティブコンテンツなどに落とし込む一連の作業に取り組みました。

アート・デザイン表現学科 **ヒーリング表現領域** www.joshibi-healing.net



2年次「壁画技法演習」では、コロナの影響で実施できなかった壁画の共同制作を再開しました。杉並キャンパス2号館の階段が生まれ変わっています。3年次「子どもの道具デザイン演習A」では、ぬいぐるみ表現に取り組みます。企画、デザイン、制作、プレゼンテーションの各段階をしっかりと積み重ねていきます。

アート・デザイン表現学科 **ファッションテキスタイル表現領域** joshibi-ft.com



3年次後期の真田ゼミでは、杉並キャンパス近くに店舗を構える羽毛田畳店の羽毛田真先生をお招きし、講義とワークショップを実施しました。1000年もの歴史ある畳の講義から日本の繊維について学び、小さな畳に縁を縫い付ける体験をしました。授業を通して、全てのモノ・コトに理があることを再認識した貴重な機会となりました。

短大 **美術コース** joshibi-tandai.net



1年生の授業「造形研究Ⅰ＜造形思考1＞」では、各自でテーマを設け、発想から表現へどのようなアプローチをすれば良いかを抽象画の制作プロセスを通じて学びます。また、この授業では教員とのディスカッションを重ねながら自身の表現について考察を深めます。自身の表現と向き合う貴重な時間となりました。

短大 **デザインコース** joshibi-tandai.net



テキスタイルでは各授業、繊維素材を自由に扱いながら豊かな発想で、それぞれ独創的なテーマやコンセプトに基づいた作品を制作しています。その集大成である卒業、修了制作展が2月9日(金)～12日(日)に六本木AXISギャラリーにて開催され、総勢42名の力作が並び、多くの来場者様から好評いただきました。

アート・デザイン表現学科 **アートプロデュース表現領域** www.j-ad-ap.com



毎年恒例の卒業年次生による展覧会を開催しました(会期:1月13日(金)~24(火))。今年度のテーマは「楽園の出口」。それぞれの研究・作品制作に加え、展覧会全体の企画、コンセプトの設定、展示計画、バナー、キャプション制作にいたるまで、それぞれが役割分担をしながらアートプロデュースの集大成として全員で展覧会の実施・運営をしました。展覧会オープン前日には各自のプレゼンテーションと、AP教員による講評会を行いました。

学生生活

女子美祭2022

10月21日(金)～23日(日)

3年ぶりの対面開催となりました。



↑女子美祭テーマ
「覚醒ーめざめー」正門

似顔絵→



杉並キャンパス

相模原キャンパス



女子美祭テーマ
「百鬼夜行」正門



↑サンリオ
キッチンカー



令和4年度学位・修了証書授与式 2023年3月12日(日)

杉並・相模原の両キャンパスで、コロナ感染防止対策を講じて学位・修了授与式が行われました。



午前 杉並キャンパス



アート・デザイン表現学科 10:30～11:00

午後 相模原キャンパス



美術学科 14:30～15:00

↑杉並キャンパスの
アイドル「しーちゃん」



短期大学部 11:30～12:00



デザイン・工芸学科 15:30～16:00



卒業式フотスポット

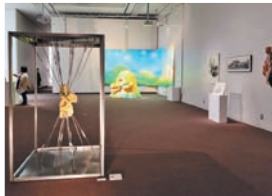
「学生デザインルーム」の後輩たちが、先輩方の卒業を祝って、フотスポットを制作しました。

※学内外からデザインの仕事を受注し、アートディレクターから指導を受けながら学生がデザイン実務を経験する、いわば“学内デザイン事務所”です。



JOSHIBISION2022 ―アタシの明日― 女子美術大学(大学院、大学、短期大学部)学生選抜作品展 女子美術大学附属高等学校卒業制作展

2023年3月1日(木)～5日(日)
9:30～17:30
東京都美術館
(第1・第2展示室)

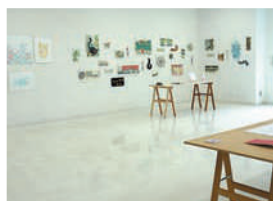


学内展

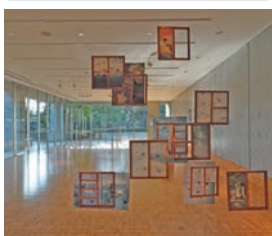


2022年度卒業制作展

2023年3月10日(金)～12日(日)
10:00～16:00
杉並キャンパス・相模原キャンパス



学内展



2022年度大学院博士 前期修了制作作品展

2023年3月10日(金)～15日(木)
10:00～17:00
女子美アートミュージアム(JAM)
女子美ガレリアニケ
110周年記念ホール

JOSHIBI AP Graduate & Degree Show 2022 ～楽園の出口～

2023年1月13日(金)～24日(日)
10:00～17:00
女子美ガレリアニケ



学外展



プロダクトデザイン専攻 卒業制作展 2023

2023年2月3日(金)～5日(日)
10:00～17:00
神奈川・横浜
横浜市民ギャラリー(3階/地下1階)

短期大学部デザインコース(2年・専攻科) テキスタイルデザイン卒業・ 修了制作学外展 ―染・織・ファイバーワーク―

2023年2月9日(木)～12日(日)
11:00～18:30
東京・六本木
AXIS GALLERY (AXISビル4階)

学外展



学外展



工芸専攻 卒業・修了制作展 2023

2023年2月10日(金)～14日(日)
11:00～20:00
東京・青山
Spiral Garden (Spiral 1階)

学外展



ファッションテキスタイル 表現領域 卒業制作展 2023

2023年2月17日(金)～19日(日)
10:00～19:00
東京・六本木
AXIS GALLERY (AXISビル4階)

学外展



第46回 東京五美術大学 連合卒業・修了制作展

2023年2月25日(日)～3月5日(日)
10:00～18:00
東京・六本木
国立新美術館

※東京五美術大学(女子美術大学、多摩美術大学、東京造形大学、日本大学芸術学部、武蔵野美術大学)

第14回 彩の会 女子美術大学同窓会埼玉支部作品展 「パンデミック以降の埼玉支部アートのかたち」

埼玉県出身の
学生35名が
特別出品

2023年2月21日(日)～26日(日)
10:00～17:00
埼玉県立近代美術館
一般展示室2・3・4(地下1階)
講演会 2023年2月23日(木) 18:00
同会場 講堂(2階)
講師:学長の小倉文子先生



麻溝台自治会への協力

10月下旬、相模原キャンパスに
近い麻溝台自治会主催イベント
「秋の親睦FES」に学生が参加。



学生相談時間外窓口



2023年度より
時間外でも
相談可能に。
詳細はこちら↓



お知らせ

特別聴講

『共通プログラム』 假屋崎省吾先生による講義

5月26日(金)・6月2日(金)13:20~14:50

7201講義室

本学特別招聘教授で、華道家・假屋崎省吾先生の授業を特別聴講できます。※希望者多数の場合は抽選
女子美術大学ニケの会会員(ご父母等)で聴講を希望される方は、Googleフォームにてお申込みください。

申込みフォーム

<https://forms.gle/2PlixDmzKN7u5P3p9>

申込み締切 5/22(日)17時



✉メールアドレス登録のお願い

ご登録いただくと、会の活動案内や父母等対象の各種説明会等の情報をいち早くお届けします。※登録個人情報は、厳重に管理させていただき、ニケの会の活動案内等の目的以外には利用いたしません。

①QRコードからメール送信

②確認メールが届く



学科・専攻別 オンライン懇談会

学科・専攻別(美術学科、デザイン工芸学科、アート・デザイン表現学科、短期大学部)のオンライン懇談会を秋以降開催予定です。詳細決まり次第お知らせいたします。

2023年度 総会・教員との懇談会

対面での開催

4年ぶりに対面にて開催いたします。総会・教員との懇談会終了後に新学科の共創デザイン学科校舎の見学とガレリアニケで開催中の展示鑑賞を行います。ぜひご参加ください!

総会 13:00~

女子美術大学ニケの会の活動についてご報告し、今後の計画等をご審議いただきます。

新入生・在学生の父母の皆さまなどたでもご参加できます。

申込みフォーム

<https://forms.gle/6hJD8295Dd8Z8HHy7>

申込み締切
5/29(日)17時



教員との懇談会 14:00~

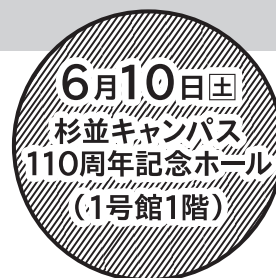
今年度の実技授業は原則対面授業を実施しております。授業の内容により遠隔授業を組み合わせたブレンド型授業や遠隔授業も効果的に活用する方針でスタートいたしました。

この懇談会は、そんな大学生活の様子を各専攻の先生方よりお伝えいたします。新入生の父母の皆様にとっては、美術大学での学生生活が良くわかり不安解消の一助になることと思います。※新入生以外のご父母の方もご参加いただけます。

共創デザイン学科校舎・教室見学 16:30~

ニケキュレータズセレクション#07

奥村巴菜展-虫めづる視点-鑑賞



2023年度 地区懇談会のご案内

7月9日(日)13:30~16:00

静岡駅前会議室「パルシェ」7F 第3会議室

4年ぶりに静岡の会場にて地区懇談会を対面で開催予定です。詳細が決まり次第お知らせいたしますので、参加希望の方、興味のある方は、下記のフォームまたはQRコードにて申し込みください。ご登録いただいた方には詳細が決まり次第、メールにてご案内いたします。



※状況によってはオンライン開催に変更場合があります。

申込みフォーム

<https://forms.gle/mDErRfSkRPLvr3PU9>

申込み締切 6/18(日)17時

